



町のすがた

(4月1日現在)

人口 男 3,334人 (-10)
女 3,560人 (-23)
計 6,894人 (-33)
世帯数 1,559 (-3)
( )は3月1日との比較



第121号
毎月1回発行

発行 昭和53年4月15日
新潟県三島郡三島町役場
(025842)代2221
印刷 長岡市機中越タイプ社
印価 1部 20円

七月一日には新農協誕生



調印する4組組長(左から脇野町・大津・黒川・与板町の各組組長)

三月十五日、三島町体育館で脇野町・大津・黒川・与板町の四農協が合併して、七月一日から「三島郡中部農業協同組合」として発足するための「合併予備調印式」が行われました。
これを受けて三月十九日には各農協ごとに総会が開かれ、四農協とも円満に合併を決議し、予備契約書は正式な「契約書」としての効力を持ち、新農協が実現するこ

教育委員に燕氏

任期満了により、欠員となっていた町教育委員会委員に、三月十七日、議会の同意があり、燕二郎氏(瓜生・67歳)が同日就任されました。また、三月末日が任期と

お医者さんの顔? 見たことないです

「私たちは今、お医者しらずです」という、鳥越の結城啓次郎さんら、三十人の「達者な人」たちが、先ほど町の国保から表彰されました。
これは、国保制度を正しく理解してもらい、自分の努力で健康を維持してほしいと計画されたもので、五年間以上もお医者さんの顔を見たことがないというから、その精進ぶりにはほんとうに頭が下がります。

その一人、脇野町の東藤夫さんは、別に特別な養生をしているわけでもないがと、前置きをして、「もしあるとすれば、家内が栄養面には相当気をつけてくれますので、そのへんが...」と、「内助の功」を強調されたあと、「今

役場人事

四月一日付で、次のとおり役場職員の変更等がありました。
◆新採用 齊藤三枝子(住民課・保母) 大桃智子(同) 柳みさ子(同)
◆ガス企業派遣 近藤豊司(企業課長) 長谷川和人(同主事) 滝沢広一(同) 米持福一(同)



4月23日は県知事選挙の投票日

春の花嫁さん

桜の季節がやってきました。長く暗い冬に閉じ込められてきただけに、私たち雪国に住む者にとっては、その喜びもまた、ひとしおです。
その桜の花とともにやって来た一人の花嫁さん。手をひかれいくぶん緊張した岩淵美枝子さんのほおは、桜の花びらのように薄く染まっています。この四月から家業を拡大して一級建築士事務所を開いた吉崎の柳富美男さんと結ばれました。幸せのスタートを切った二人なら、春の喜びはさらに大きいことでしょう。

今月の保健行事

Table with columns: 月日, 種別, 対象者, ところ, とき. Includes events like rehabilitation training, vaccination, and blood donation.

婦人電気教室のご案内

東北電力長岡営業所では今年の「婦人電気教室」の受講生を募集しています。会場は同営業所、5月から12月まで毎月1回、毎回午前10時から午後3時まで開かれます。お申し込みは直接☎(35)1860番「婦人電気教室」へ。



桜が咲いたら山火事に注意

春先は、空気が乾燥し、風も強く、大炎が大変発生しやすい時期です。特に、林野には枯葉が多く、ちょっとしたタバコの火などでも大惨事になりかねません。くれぐれもご注意ください。



お米の「えん罪」

「お米の多産地方に脳卒中が多い」といわれています。確かに秋田県や山形県などの米どころでは、脳卒中による死亡率が平均より高くなっています。
桜美林大学教授で農学博士の川島四郎氏は「お米は無実の罪をかぶせられている」というのです。つい最近まで「稲作という作業は苗代のときから田植え草取り、刈り入れと、その労働姿勢は常に頭を下げ続け、だから頭に血が集まり、脳内の血圧が上がる。同じ村で同じ米を食べながら、いつも上を向いて仕事をしている果樹園の人に脳卒中はきわめて少ない」。
川島さんは「降雪地帯だから冬場は新鮮な野菜が少なく、貯蔵物の塩分の取り過ぎ」と「秋田、山形を流れる河川の酸性の水」をあげて、お米の「えん罪」を暗らすのです。
では米に欠点はないのでしょうか。同博士は言下においてのけました。「それはあまりにうますぎることである。つまりご飯がおいしすぎて簡単なおかずでもモリモリ食べられることです。ここから「お米を食べるとふとる」というもうひとつの「伝説」が生まれたのです。
こうした誤報や伝説が私たち日本人の食習慣をゆがめているとしたら後世の人たちにうらまされるかも知れません。

企業団も一つの地方公共団体です。町長にあたる企業長には三島町長が、町議会にあたる企業団議会の議員には議会で、木戸熊次、谷川輔三郎、小林太左衛門、松村清吉、関根景作の五氏がそれぞれ選ばれました。なお、企業団議員は、与板町議会から選出された五人と合わせ、十人によって構成されています。



ガス供給所（手前が専用所）

企業団の事務所は（雲生）町の供給所敷地内に建てられ、四月三日から平均二六・四割、ガス料金が値上げされました。今回の値上げは主として原ガスの値上げによるものです。今まで平均単価（一立方メートル）が二一・四八三銭だった原ガスは、昨年の十月一日から

事務局長以下十一人の職員が勤務しています。

「ガス料金」が上がりました

ガス料金が値上げされました。今回の値上げは主として原ガスの値上げによるものです。今まで平均単価（一立方メートル）が二一・四八三銭だった原ガスは、昨年の十月一日から

四六・六割も引き上げられ、三二・二円となりました。その後、供給準備を引き上げないで経営の合理化、経費の節減でこの分を吸収できなかつた、いろいろ検討されてきました。しかし将来にわたって安定運営を維持しなければならぬこと、保安上の設備、人的経費、物的経費の上昇があることなどから、やむなく今回の値上げとなったのです。値上げによる各家庭の負担増加は、仮に年間、一か月、四十立方メートルを使用したとすると、改定前が二千七百五円、改定後が三千四百三十一円となり、一か月当り、七百二十六円の増となります。料金改定については、二月二十八日の公聴会、三月十三日の町議会の議決を経て、三月二十三日に認可されたものです。五十年十二月に次ぐ引き上げで利用者のみなさんには頭の痛いことでしょうが、ぜひご理解をお願いします。

予算編成方針から

「予算編成」初日の三月七日町長の新年度施政方針が、翌八日には、一般会計予算編成の方針とその概要が、議会で説明されました。そのなかから要点をひらいてみました。

まず、国の方針が財政の力が必要を増加させ、景気の回復を最重点として考えられていることから、基本的には同様な考え方です。景気回復の遅れで、町税の伸び率が前年度に対し一割しか見込めず、依存財源が約七割にもなるが、生活関連事業の重点である町道の整備、消防施設の充実強化は中断することなくすすめる方針である。

さらに、脇野町小学校屋内体育館の改築を含む教育施設の整備、水田利用再編対策、地域農政特別対策事業、第二次林業構

造改善事業等も計画したので、行政経費を極力抑制するとともに、財政全般にわたる徹底的な見直しを行った。

このあと、四つの重点施策として、生活関連環境整備の充実、農林業及び産業の振興、社会福祉及び福祉施設の充実、教育環境の整備充実の四つに、引き続き、このような困難な財政状況のなかで町政を担当する決意として、次のように述べました。

一、自主財源のなかで景気回復を求めながら地域住民の生活安定を図るため、どうしても依存財源が中心になる。予算の執行に当たっては、より効率的に執行し、常に経費の節減を図り、安定した財政運営に努め、明るく住みよい町づくりを専念したい。

「楽しい教室へ」

は郵便局で納付下さい。詳しいことは長岡労働基準監督署（電話三三二一七八二一）へ。

四月に支払れます

いままでは、一月・五月・九月と支払っていましたが、今年から、四月・八月・十二月に変更され、それぞれ一か月づつ繰り上がりました。

このため今年最初の年金はすでに四月十一日から支払われていますので、お忘れなくお受け取り下さい。

あなたも

楽しい教室へ

とつても楽しい教室と好評の「若返り教室」（お年寄り対象）、「婦人学級」では、今年度の受講生を募集しています。お仲間を誘い合わせのうえ、教育委員会（体育館）に四月二十日までに、電話等でお申し込み下さい。

低年齢化が進む

少年非行

年々、非行にはいる少年の低年齢化が進んでいます。「家の子に限って」ではなく、厳しく、しかし温かい家族の思いやりが必要です。

作業場

蓮花寺、中水、上条、逆谷、気比宮、鳥越のうち後谷、四月二十六日（水）午前九時から午後三時まで。

ガス企業団が完成

管内三千三百世帯に供給

四月一日、三島町と与板町で構成する「三島町・与板町ガス企業団」が正式に発足しました。両町合わせて約三千三百世帯に選ばれた企業団議会の構成も終え本格的に業務を開始しました。

快適なくらしと安全に

土木・消防

町道の改良舗装が 4,645 ㎡、22 路線で実施されるほか、町道の消雪パイプ工事、都市下水路工事、河川改修工事などが急ピッチですすめられます。生活道路の整備とともに住民の生命と財産を守る消防施設、設備の充実もどうしても欠くことができませんが、そのための防火水そうの整備に加え、消防ポンプを自動車で運ぶための積載車が始めて購入されます。

- 町道補修工事等..... 3,058 万円
- 道路改善部単独事業補助..... 308
- 町道改良舗装工事等..... 7,030
- 公共土木負担金..... 490
- 河川改修工事等..... 2,146
- 都市下水路工事等..... 380
- 公園設置工事等..... 165
- 防火水そう工事等..... 1,500
- 消防関係備品..... 649
- 消防施設修繕費..... 240
- 消防団員被服費..... 170

教養と文化の町に

教育

老朽化が著しい脇野町小学校体育館が期をとらえて急ぎ改築されることになったほか、各小学校の教室等の工事、学校教材備品の充実がはかられます。また、町史編さん事業や、一般町民の教養、文化、体育の向上をめざす各種投資も重点的に行われ、地域社会全体を教育の場とする考え方が貫かれています。

- 教育施設整備基金積立..... 301 万円
- 町史編さん事業..... 601
- 教室等の工事（小・中学校）..... 481
- 校用、教材備品..... 747
- 屋内体育館改築工事等..... 13,908
- 各種団体の補助金等..... 42
- 町体育館修理工事等..... 350
- 部落体育施設設置補助..... 20

水道事業会計

水道事業は今年度、事業収益を約四千万円見込んでいますが、そのうちの九百万円は一般会計からの補助金が予定されています。営業費用のなかでは、老朽化による水道管の損傷区間を調べたり、ムダに捨てられている漏水を徹底調査するため、全区域におよぶ専門的な漏水検査を行う費用等が計上されています。



改築される脇野町消防署



53年度予算

十億円を超えた一般会計

五十三年度の町政の基本となる新年度予算が決まりました。一般会計の予算は、総額十億二千六百八十三万四千円で、従来からすすめてきた町道、消防施設の充実が引き続き重点事業として計画されている一方、脇野町小学校屋内体育館の改築という大きな事業も盛り込まれています。予算規模では、前年度（当初）に対して、十八・二割の増になっており、町の予算としては初めて十億円を超える大型の予算です。

住民サービスの行政に

議会・総務

町議会を運営するための費用、町有財産の管理に必要な費用をはじめ、企画、徴税、戸籍、交通安全など、一般的な行政経費が計上されており、さらに行政サービスの向上をめざしています。

- 財政調整基金積立..... 200 万円
- 水資源対策基金積立..... 2,000
- 防犯灯電料補助..... 54
- 区長会補助金..... 27
- 広報みしま..... 102
- 事業所統計調査等..... 53
- 交通安全対策関係工事..... 141
- 固定資産税事務委託料..... 88
- 県知事選挙..... 91

豊かな暮らしをめざして

農林水産業・商工

水田利用再編対策事業に採れる町農産物の安定と向上をめざし、町独自の積極的対策が打ち出されています。林業の構造改善事業がスタートする一方、商・工業の振興にも大きなウェイトが置かれます。

- 地域農政特別対策事業..... 141 万円
- 農振地域整備促進事業..... 22
- 病害虫防除機器等整備補助金..... 195
- 水田利用再編対策事業..... 341
- 土地改良事業補助金..... 635
- 第 2 次林業関係事業費..... 1,324
- 林業振興事業補助金..... 95
- 商工振興事業補助金..... 245
- 地方産業育成資金貸付金..... 1,600
- 街路灯施設補助金..... 90

健康と幸せを願って

民生・衛生

今年度から本格的な運営が始まる北部保育所と並行して、南部保育所（仮称）の設置のための調査費が計上されました。住民の健康を守るための各種検診、予防事業なども積極的に実施されます。

- おたきり老人家庭看護員..... 217 万円
- 老人医療費..... 2,968
- 重度心身障害児医療費..... 146
- 長岡三古ミニコロニー用地負担金..... 122
- 南部保育所設置調査費..... 5
- 児童措置施設費（人件費含む）..... 5,849
- 妊産婦・乳児医療費..... 162
- 母子栄養食品助成..... 93
- 下水路整備事業補助..... 106
- ごみ、し尿処理委託料等..... 3,175



議会費	3,324万7千円	人件費	1億5,902万6千円
総務費	1億6,488万8千円	町税	15.9%
民生費	1億2,845万2千円	地方譲与税	1,650万円
衛生費	5,087万3千円	地方交付税	3億8,700万円
農林水産業費	5,801万3千円	自動車取得税交付金	1,050万円
商工費	2,630万5千円	交通安全対策特別交付金	91万円
土木費	1億7,828万5千円	国庫支出金	1億370万円
消防費	3,988万5千円	県支出金	3,572万4千円
教育費	2億4,052万5千円	普通建設事業費	6,500万円
公債費	6,991万2千円	繰入金	1,000万円
その他	1,229万8千円	繰越金	7.5%
		町債	1億5,740万円
		その他	5,692万3千円

特別会計 事業会計

町には一般会計のほかに、国民健康保険特別会計と、水道事業会計の二つがあります。なお、いままでのガス事業会計は、ガス事業団の発足にともない、今年度から町の会計とは別になりました。

予算規模は、一億六千三百八十五万九千円で、前年度に比べて三・五割、五百六十六万円ほどの増額予算となっています。

国民健康保険特別会計

今年度は国庫支出金が約一千万円、繰越金が八百万円多く見込めることから、加入一世帯当りの保険料負担は、前年度より約七千三百円軽減され、七万一千円余りとなっています。

しかし、国保会計は病気のケガという不確定要素の多い見積りだけに、ひとり一人のちよとした注意、健康に対する認識の違いで医療費に大きな差が生じます。そのため医療制度に対する普及事業、検診の充実などが一般会計の保健衛生事業と関連してすすめられます。

水道事業会計

水道事業は今年度、事業収益を約四千万円見込んでいますが、そのうちの九百万円は一般会計からの補助金が予定されています。営業費用のなかでは、老朽化による水道管の損傷区間を調べたり、ムダに捨てられている漏水を徹底調査するため、全区域におよぶ専門的な漏水検査を行う費用等が計上されています。

「円高」でお困りの中小企業のみならず、ノコギリの製造業をはじめとする町内の大部分の業種が対象となる、円相場高騰に対する対策措置法ができました。主な対策として、低利資金の融資、近代化資金の償還期限延長などの特典があります。詳しくは産業課へ。

産業育成資金

利用しやすくなりました

産業育成資金の最高限度額が三百万円に引き上げられ、利率（年利）も六・〇割に引き下げられて、より利用しやすくなりました。

詳しくは商工会が産業課へ。

計量器の検定

20日と21日に実施

お店屋さん（商取引引き）のハカリや、証明などに用いる計量器の検定が役場で行われます。

三年に一回実施されるこの検定に合格しない計量器は、これらの用途に使用できませんので、忘れずにお受け下さい。

労働保険更新の手続きは早めに

労働保険加入事業所の事業主のみならず、労働保険の概算、確定申告および納付は五月十五日までです。申告書と納付書は切り離さずに保険料を添えて銀行または